



生き生き

薩摩川内市立大婁小学校

令和5年 9月21日発行
【校訓】かしく やさしく つよく
【児童数】47名 【職員数】15名

令和5年度 第2学期始業式 式辞

大婁小学校 岡留 一正

長い夏休みが終わり今日から第2学期が始まりました。

2学期は1年で一番長い学期で、みなさんの力が一番伸びる学期です。いろいろなことができるようになってほしいし、ぐんぐん力を伸ばしてほしいと思います。そのためには、失敗を恐れずに、どんどん挑戦することが大事です。一番いけないのは、初めからあきらめて、やらないことです。やらなかったら何もできるようになりません。みなさんには、ぜひ、勇気をもって、いろいろなことに挑戦してほしいと思います。

挑戦することは、みなさんの将来の夢につながるような大きな目標でもいいですし、ちょっとした小さなことでも かまいません。「今週は〇〇をがんばろう」「今日は〇〇に挑戦しよう」と、毎日取り組んでほしいです。その積み重ねが、いつか大きな力となり、みなさんの将来の夢につながります。勇気をもって挑戦する心を大切に。2学期のみなさんの「勇気」と「挑戦」を期待しています。

もう一つ。これからお話しする事を意識しながら2学期の生活を送ってくれるとありがたいです。

「五つの誓い」

「口」は、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう

「目」は、人のよいところを見るために使おう

「耳」は、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう

「手足」は、人を助けるために使おう

「心」は、人の痛みがわかるために使おう

これは、腰塚 勇人（こしづか はやと）さんという人の言葉です。中学校の体育教師だった腰塚さんは、スキーの事故で全身まひとなり、絶望の中で自分の命と向き合いながら、そのとき考え感じた様々なことを「命の授業」として伝え続けている方です。生きる意欲を失いかけてましたが、周囲の人の支えによって、ありのままの自分を大切に、チャレンジし、「命が喜ぶ生き方」を求めるまでに立ち直りました。こうした人生を経て腰塚さんが語った言葉です。

口・目・耳・手足・心の使い方。日常生活では無意識に使っている体や心の部分ですが、ふとその使い方に注目して、意識することで周りの人々に大きな幸せを与えることができると思います。そして何よりも自分を大切にできる人間になるためにもこの「五つの誓い」を考えてみてください。そして2学期のたくさんの行事や勉強や運動をするときに、周りの人への心配りをしてください。



「子供綱引き応援旗デザインコンテスト」

おめでとう!6年生!!「薩摩川内観光物産協会賞」

「子供綱引き旗デザインコンテスト」に大婁小6年生が、力作を応募しました。

今年も入賞いたしました!

今年の賞は、『薩摩川内観光物産協会賞』をいただきました。鹿児島を代表するキャラクターいっぱい、大婁小校章が、きらりと光る、すばらしい作品となりました。

6年生が、力を合わせて制作した結果が出て、小学校生活最後のよき思い出になりました。

作品は、大婁小の玄関入って右側に展示してあります。本物を見にいらしてください!!



「大婁小PTA夏祭り 子供も大喜び!!」

8月27日(日)にPTAの方々が、大婁小最後の夏に、子供たちを楽しませる企画を立ち上げてくださいました。急な企画でしたが、保護者の皆様の御協力で、楽しい時間をみんなで過ごすことができました。感謝申し上げます。

かき氷、焼き鳥、校長先生のたこ焼き、ヨーヨーつり、射的にビンゴ大会と短い時間にたくさんの遊びができました。子供たちの喜ぶ姿が、とても印象的でした。

今度は、楽しんでお返しに、運動会で子供たちが、勇姿を見せてくれます。応援をお願いします!



全国学力学習状況調査

※ 本テストは、毎年行われる全国の6年生を対象となる学力テストです。

今年も6年生12人が、4月に『全国学力学習状況調査』で「国語科」と「算数科」2教科にチャレンジしました。今年度の本校児童の結果が出ましたので、提供します。

「国語科」「算数科」共に、全国・鹿児島県の平均を上回るよい結果となりました。長文問題や条件付きで答えなければならない問題など、発展的な問題が多いのですが、一人一人が、無答なく自分の意見をしっかり主張し、答えを導き出していました。全ての問題に一生懸命に向き合った結果が出ていました。

昨年度も同じような課題でしたが、どの教科も文章に何が書いてあるのかをしっかりと読み取る力、資料(図や表、グラフ)を読み取り、適した情報を目的に合わせて自分で選び出す力、自分の言葉で説明・表現する力を身に付けることが重要であるということです。

全国学力学習状況調査・鹿児島学習定着度調査、NRT検査学校等の結果を踏まえて、学校では、今後、次のことに努めて参ります。

1. 問題文のキーワードへの印、下線を引く習慣を付け、確実な読み取りをしていく。
2. 定着が難しい問題について教員が意識し、重点指導できる環境を整える。
3. 個別指導の充実を図る。(全職員での体制づくり)
4. 毎日の音読カードの工夫と充実(「算数ドンドン」、「社会科スイスイ」重点語句音読)
5. 学年に応じた内容の読書の推進
6. 多様な問題に挑戦する機会を設ける。(複数資料活用力)

子供たちの実態をしっかり把握し、学習が確実に定着できるように指導に努め、授業改善していきたいと思っております。御家庭との連携を図りながら学習の定着を目指してまいりますので、今後も御協力をお願いします。

10月

の行事

- 1日(日) 第47回大婁小秋季大運動会
- 6日(金) 舎輪会・懇親会
- 7日(土) かごしま国体開会式

- 12日(木) 国体観戦(バスケット:5・6年)
- 17日(火) 教育相談週間(17~27日)
- 21日(土) 青少年の日のつどい(大婁3人)
- 27日(金) 居住地交流(5・6年)
- 30日(月) 1年研究授業(生活科)